

株式会社西原商事ホールディングス (リサイクル・廃棄物処理事業) の取組み事例：環境DXによる脱炭素・資源循環を起点とした新規事業創出

参加者

企業 	社名	株式会社西原商事ホールディングス
	業種	リサイクル・廃棄物処理事業
	事業概要	廃棄物の収集運搬・処理 リサイクルプラント運営 環境管理システムの開発・提供
参加した 受講生 の概要  NSHR-3R	所在地 (都道府県・市区町村)	福岡県北九州市
	提供データ 種類/蓄積量	該当企業の概要、サービス一覧、 課題、DASTALKの画面遷移
	チーム名	NSHD-3R
	チーム人数	3名
	スキル・PR	新規事業創出経験 業務効率化 PMO
	進める中で工夫したこと	チームメンバーの共通時間の作成 新規サービス検討というスコープ故 のゴールの決め方

実施概要

課題内容

新サービスモデルの構築

- ・ 人材リソースの限界や日々の業務による時間不足により、新しい取り組みが停滞
- ・ これまでの考え方（思考の固定化）にとらわれてしまい、新しい発想が出にくい
- ・ 自社以外で様々な背景を持ったリソースをもとに新規事業の創出/既存事業の拡大を図りたい



実施した検討内容

サービス提供者のニーズ把握と市場性・利便性を踏まえたサービスモデルの検討

- ・ サービス提供者がどのような課題を抱えているのか調査を実施
- ・ 各課題についての、市場規模と獲得しうる市場の大きさの課題の調査を簡易的に実施
- ・ DASTALKを利用したユーザーの利用フローについての検討



検討の成果

自治体や大手プラットフォームへの提案を通じた、サービス実用化に向けた協力体制の構築

- ・ フリマアプリ事業者や自治体への事業提案の実施
- ・ サービスの有効性とニーズの確認（提案先からのフィードバックを通じて、このサービスが解決すべき課題に合致していることを確認、今後PoC工程に移っていく）

株式会社西原商事ホールディングス (リサイクル・廃棄物処理事業) の取組み事例：環境DXによる脱炭素・資源循環を起点とした新規事業創出

実施内容の詳細

5つのプロセスにおいて、市場検証とサービス設計を簡易的に実施

- 1 課題ヒアリング
 - 西原商事HD様より現状の課題をヒアリングして課題一覧を作成
- 2 市場調査
 - どんな対策が打てるのか、市場規模/獲得余地がどのくらいあるかをAIなど用いて簡易的に調査
- 3 サービス検討
 - 西原商事HD様とすり合わせの上、DASTALKを利用したフリマアプリへの廃棄物出品サービスをPoC候補として選定
- 4 提案資料作成
 - 今回のサービスのメリットと想定フローを提案資料として作成
- 5 提案活動
 - フリマアプリ事業者や自治体へ提案
(自治体からはおおむね好意的な回答かえてきており今後PoCへ着手)

成果

自治体とフリマアプリ事業者からは前向きな回答を受領
今後PoCへ着手、サービス化を想定

- ユーザニーズあるサービスを検討できた
- 自治体から好意的な回答あり（協力いただけそう）
- フリマアプリ事業者からも社内検討が必要なものの好意的な返答をいただいている

